



診療科
見学note

産婦人科

特集

AED - 自動体外式除細動器 -

● news

患者支援連携センター 相談室

● ホストピ

薬剤部 スマホやタブレットから
お薬予約が可能!!

BCP (事業継続計画) の訓練を実施

● クローズアップお仕事

清掃管理業務

● News Spot

泌尿器科外来
膀胱腎盂ビデオスコープシステム導入!!

● みんなで学ぼう!

セミナーのお知らせ

産婦人科とは…

妊娠・分娩の管理を行う産科分野と子宮や卵巣の病気、性感染症の治療を主に行う婦人科分野があり、それぞれについてご紹介します。



産科の役割



産科は妊婦検診から出産の受け入れを行います。当院で出産される場合は、陣痛促進薬などの使用は最小限にとどめ、なるべく自然な形で産んでいただけるように努めています。帝王切開が必要になる方は出産全体の10～20%程度です。また、母児の危険性が高く当院で管理できない切迫早産や妊娠高血圧症候群等の場合はNICUを備える病院を紹介します。

最近、社会の核家族化により出産や育児において周囲のサポートを受けられない妊産婦の方が増えています。当院産婦人科病棟（4西病棟）では、2016年9月より産後ケア入院を実施しています。（既に40例受け入れ、喜んでいただいています）



菅原 本山 大西 小柴部長 秋山

初産婦対象の産後ケア入院

対 象 生後1ヶ月未満の乳児と母親（初産婦）他施設で分娩した方も可

入院期間 約10日程度

実施内容 ①母体の健康管理、産後生活のアドバイス
②育児技術指導：乳房のケア、授乳方法、沐浴や乳児のスキンケアなど
③相談：発育・発達に関する悩み



婦人科の役割

婦人科は子宮筋腫や卵巣腫瘍の手術のほか、子宮がんや卵巣がんの手術を行っています。手術はできる限り患者さまへのリスクが少ない低侵襲な手術を選択するよう心がけています。産婦人科には不正性器出血や下腹痛が続く場合や、健診で婦人科異常を指摘された場合には、早めに受診することをお奨めします。

主な病気は…

- 子宮筋腫
- 子宮脱
（子宮が下がって腔に不快感がある状態）
- 卵巣腫瘍
- 性感染症
（クラミジア感染や淋菌感染など）

ここでは、代表的な疾患である“子宮筋腫”をご紹介します。

子宮筋腫とは…

子宮にできるしこりのことです。特に30～40歳代に多く、30歳以上の5人に1人に発生します。代表的な症状は過多月経（生理の出血量が多くなること）や月経困難症（生理痛が強くなること）それに伴う貧血などです。



診断と検査

多くの場合、まず超音波検査で見つかります。さらに詳しく子宮筋腫の大きさや位置や個数を調べる必要があると判断された場合は下腹部MRI検査をします。

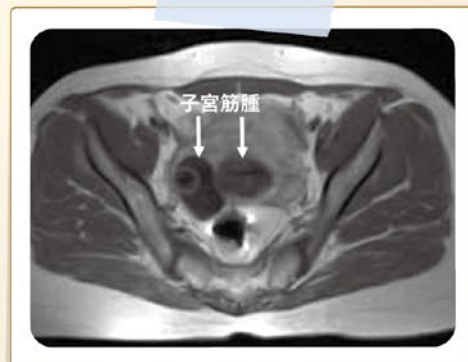
治療

子宮筋腫のサイズが小さく、症状が強くない場合は治療の必要はなく、経過観察になります。筋腫が握りこぶしより大きいときや過多月経のため貧血になる場合は治療が必要です。治療は原則、手術になります。出産を予定される方は子宮筋腫核出術（子宮をとらずに筋腫だけを切除）をしますが、今後出産希望のない方は、再発防止や子宮がんのリスクを下げるためにも、全摘術を選択することが多いです。

子宮筋腫が大きい場合や癒着※1がある場合は開腹手術をします。また、筋腫が小さく、腹腔鏡手術※2が可能な場合は、低侵襲で入院期間や休職期間が短くてすむように手術するよう努めています。

※1…子宮が周囲の腸や膀胱などに強く付いていること

※2…お腹を大きく開けずに内視鏡で見ながら子宮や筋腫をとること

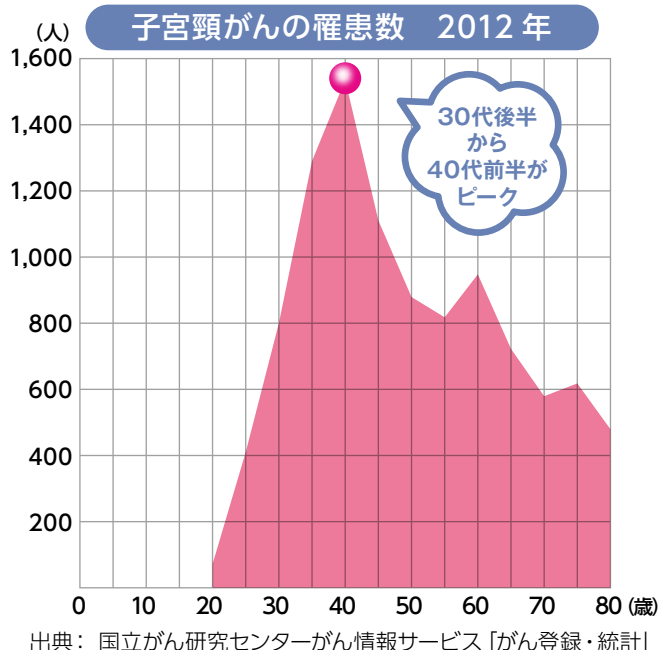


※子宮がん検診の重要性

子宮頸がんは子宮がんのうち約7割程度を占めます。最近では20～30歳代の若い女性に増えてきており、30歳代後半がピークとなっています。国内では、毎年約1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約3000人が死亡しており、また2000年以後、患者数も死亡率も増加しています。女性にとって子宮がんは、がんの部位別死亡数（2016年）で8位です。子宮がんリスクの早期発見のために、1～2年に1回は子宮がん検診を受けましょう。



※子宮がん検診はお近くのかかりつけ医や市民検診もしくはドック健診で受診いただけます。



自動体外式除細動器 (AED) とは

AED とは、突然心臓が正常に拍動できなくなった心停止状態の心臓に対して、電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器です。

心肺蘇生の手順・AED の使い方

1 意識確認



2 救急車の依頼とAEDの手配



3 状態把握

10秒以内で
胸とお腹の
動きをみる



迷った時は心停止と考えて、次の行動に進む

4 蘇生法の実施(胸骨圧迫)



胸骨圧迫の要点

- ・強く(胸が5cm以上沈むまで)
- ・速く(100回/分のテンポで)
- ・絶え間なく



5 AEDのセッティング



AED とは自動体外式除細動器

A : Automated.... (自動化された)
E : External..... (体外式の)
D : Defibrillator... (除細動器)

心停止 — 心室細動 (80%)
…心臓が細かく震えてる
— そうでないもの (20%)

AEDは
こっちに
効く!

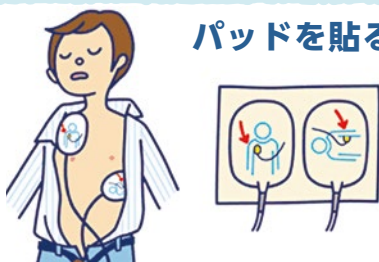
6 スイッチ ON



AED の指示に従う

7

パッドを貼る



8

AED が解析



→ 安全確認しながら
ショック

注意

電気ショックは
不要です

= 「心臓が動いている！
回復した！」
ではありません。



AED で心臓を
動かすことが
できません。

すぐに
胸骨圧迫開始

救急隊がくるまで続けてください。

9

胸骨圧迫再開

電気ショックの後は
直ちに胸骨圧迫を再開します。
AED の指示に従い、約 2 分おきに
心肺蘇生と AED の手順を繰り返します。

救急隊到着まで
ずっと続ける。
電源入れて
(パッドは貼ったまま)



～みなさまのお悩み、ご不安に、専門スタッフがお応えします～

病気になると、これまで思ったこともないような問題が起こります。

松下記念病院では患者さまの疑問や不安を解消し、安心して療養ができるよう、入院生活やご自宅での療養上の問題やご不安についてのさまざまなご相談をお受けしています。

医療福祉相談

● 経済的な心配（医療費、生活費、就労について）

「医療費が心配で入院できずにいる」

「休職中の保障はどうなっているのだろうか？」

● 各種制度について知りたい

（介護保険制度、障害者制度、難病制度など）

「身体障害者手帳をとりたいが」

「介護保険について知りたい」

● 急性期治療終了後の援助（在宅退院、転院、施設入所など）

「リハビリが必要。専門でできる病院は？」「通院ができない。往診や訪問看護を受けたいが」

● 虐待（児童、高齢者、DVなど）についての対応

ご家族や地域住民の方からの虐待に関する相談への対応を行います。

その他、療養に関するご質問やセカンドオピニオンなど、内容に応じて専門スタッフと連携してご相談をお受けします。

ご相談は無料ですので、遠慮なくお声かけください。



がん相談

がん患者さま・ご家族がお気軽に立ち寄り、ご相談いただけるよう独立した相談窓口「がん相談支援室」を開設しています。

がんに関する専門スタッフ（看護師、社会福祉士など）が皆さまのお話を伺い、一緒に考え、問題を解決するお手伝いをします。

当院に通院されていない方からのご相談も可能です。

松下のがん診療 ▶



お問い合わせ

松下記念病院 患者支援連携センター

06-6992-1231 (代)

医療福祉相談

月～金 8:30～16:45

がん相談

月～金 9:00～16:00

松下記念病院 薬剤部 スマホやタブレットからお薬予約が可能!!

ご自身のスマホ、
または当院“患者様相談受付”設置のタブレットから
処方せんを送って、薬局に行く前にお薬の依頼ができます。

薬局での待ち時間が短く
薬の受け取りが
スムーズになります



④ スマホよ薬に登録している薬局に限ります

- 1 「スマホよ薬」で
お薬を受け取りやすい薬局を検索
- 2 処方せんの写真を撮って送信
- 3 写真を確認して薬剤師さんが
お薬の準備を開始します
- 4 調剤時間を待たずに、お薬を受け取れます
※処方せんの原本をお忘れなく!

<http://4yaku.jp>



ご利用・登録は無料!
ぜひご利用ください。

松下記念病院 BCP(事業継続計画)の訓練を実施

*BCP (Business Continuity Plan) とは、災害など不測の事態により被害を受けた時でも、事業を継続していく、あるいは中断しても早期復旧を図るために、事前に対応策を準備しておく計画です。

松下記念病院では、災害対策マニュアル等に基づき病院全体の総合防災訓練を実施しています。



災害に直面した際に、速やかに“災害医療体制”に移行し、その後早期復旧を遂げることが要求されます。病院機能を維持・継続するためには、建物やライフライン等の破損による機能低下のリスクを最小限に抑え、不測の事態に備えた代替案の検討や地域の医療機関等との連携を想定した行動計画を立案しておくことが重要です。

さらに訓練を積み重ねることにより具体的な課題抽出を行い、災害時には迅速かつ効果的に動けるように改善をはかり、備えています。

2019年10月29日実施

● 病院清掃とは

患者さまに対してより安全で快適な診察・療養のスペースを提供することが必要だと考えています。また感染予防対策を考えた院内清掃や医療環境の充実なども重要な要素と考え、病院におけるアメニティー充実の一旦を担い、予防清掃を心がけています。

365日体制で総員31名の清掃員が、院内利用されるすべての方が快適に過ごしていただけるよう日々業務に取り組んでいます。



清掃員所持資格

- 病院清掃受託責任者
- ビルクリーニング技能士
- 清掃作業監督者

● 清掃管理の業務として

定期清掃

- 床の清掃、ワックス掛けおよびワックス剥離
- 絨毯・カーペットのシミ取り、クリーニング
- 入口や窓ガラスの拭き掃除
- 待合スペース等のテーブルや椅子、設備や備品の拭き掃除、除菌
- 病棟風呂・手すりの清掃、除菌
- ドアノブ・メールボックスの拭き掃除
- 駐車場・駐輪場のごみ回収、掃き掃除
- 高所窓ガラスの清掃
- 避難階段の清掃

日常清掃・常駐清掃

- 階段・廊下など共有スペースの掃き掃除、掃除機掛け、モップ掛け
- 窓ガラスの拭き掃除
- 化粧室・トイレの清掃、ペーパータオルなどの備品補充
- エレベーター・エスカレーターの拭き掃除
- 建物回り・駐輪場・駐車場のごみ拾い
- ごみの回収・ごみの分別、ごみ置き場の清掃

病室退院清掃

患者さまが退院された後、ベッドを移動させ床面の清掃を行います。
※次の患者さまをお迎えするため依頼があれば迅速に対応しています。

廃棄物回収管理業務

院内では日々たくさんのゴミが出ます。専用のカートを使用し、ゴミが溢れないよう病棟では1日に4回ゴミを回収しています。

病院では衛生的であることが重要です。多くの人が入り出る施設では常に埃や汚れが蓄積しやすく日々の清掃は欠かすことができない業務です。来院される方々が快適にまた安心して過ごせるようこころを込めて清掃いたします。



泌尿器科外来 膀胱腎盂ビデオスコープシステム導入!!

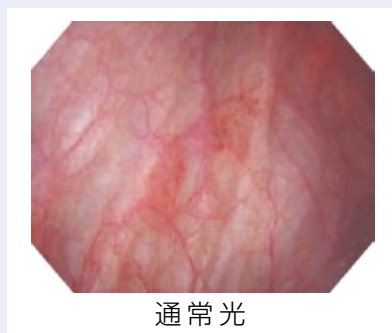
血尿の原因を診断する際には膀胱鏡内視鏡検査が必要です。

今回導入した膀胱腎盂ビデオスコープ内視鏡システムは、高画質なことに加えて、NBI (Narrow Band Imaging : 狭帯域光観察) が可能です。NBIは血液中のヘモグロビンが青色光を吸収して粘膜表面の毛細血管を浮かび上がらせることで、がんなどの微細病変部を見やすくします。また、早期の膀胱がんの診断に有用とされています。

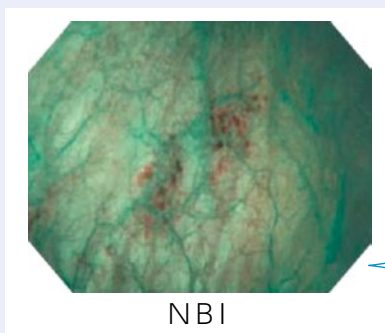
尿道、膀胱、腎盂の観察、撮影、診断、治療を行うことができます。



OLYMPUS 膀胱腎盂ビデオスコープ



通常光



NBI

スコープの先端部をより細く
より滑らかな形状にしたことにより
患者さまの苦痛が軽減しました

高画質な観察画像
NBIにより早期がんを検出

血尿、排尿困難などの症状のある方は泌尿器科外来を受診してください

みんなで
学ぼう!

今後のセミナー・
講演会の予定

松下記念病院では、地域住民みなさまの健康づくり支援を目的として「市民健康セミナー」「市民公開講座」など啓発活動に取り組んでいます。

第42回 市民健康セミナー

日 時：2020年3月25日(水)
13:30～(13:00受付開始)
場 所：松下記念病院 2階講義室
テーマ：口の中にも腫瘍はできます

